お客さま満足度向上への取組み



アプリへ当行預金口座から チャージが可能となりました!

以下のサービスへ、 当行普通預金口座から 即時にチャージできる サービスを開始いたしました。



メルペイ

(2019年2月)

フリマアプリ「メルカリ」で利用できるスマホ決済サービスで、残高をチャージすることで、スマートフォンを使いお店や「メルカリ」でお買い物ができます。



LINE Pay

(2019年2月)

コミュニケーションアプリ「LINE」 内で提供されているモバイル送 金・決済サービスで、「LINE」の 友だち同士での送金、提携サービ ス・店舗での決済ができます。



支払秘書

(2019年3月)

ウェルネット㈱が提供するスマートフォンアプリで、電気料金等の払込票のバーコードを読み取り、電子マネーで即時に払込を行うことができます。



J-coin Pay

(2019年5月)

(㈱みずほ銀行が提供するスマートフォンアプリで「送る」「支払う」 に加えて、銀行口座との入出金も 「無料」で行うことができます。

2019年3月 株式会社マネーフォワードとのAPI連携開始

株式会社マネーフォワードが提供するお金の見える化サービス「マネーフォワードME」、ビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウド会計・確定申告」と当行インターネットバンキングサービス(個人・法人)のAPI による公式連携を開始いたしました。

API連携サービス*の概要

| 当行サービス | 連携サービス | 連係内容 |
|------------------|--------------------------------------|-----------|
| 個人向けインターネットバンキング | お金の見える化サービス「マネーフォワード ME」 | ● 残高照会 |
| 法人向けインターネットバンキング | ビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウド会計・確定申告」 | ● 入出金履歴照会 |

※銀行によるAPI(アプリケーション・プログラミング・インターフェース)連携サービスとは、銀行と外部の事業者との間の安全なデータ連携を可能とする仕組みです。銀行がシステムへの接続仕様を外部の事業者に公開し、あらかじめ契約を結んだ外部事業者のアクセスを認めることで、外部の事業者と連携して、利便性の高い高度な金融サービスを提供できるようになります。また、当行が提供する認証基盤(OAuth2.0準拠)を用いて認証することで、外部の事業者へインターネットバンキングのID・パスワードを預ける必要がなく、より安全に外部の事業者のサービスをご利用いただけるようになります。



| 2019年3月| SB||証券口座へのリアルタイム入金サービスの提供開始

SBI証券総合口座に対する「リアルタイム入金」サービスの提供を開始いたしました。

これにより、当行の金融商品仲介によりSBI証券の証券総合口座をご利用中の個人のお客さまであれば、SBI証券のWEBサイトから当行普通預金口座を指定し登録を行うことで、SBI証券総合口座に365日7:00~21:00の間で、即時に手数料無料で資金の振り替えをすることが可能となりました。

「筑邦銀行 リアルタイム入金」サービス概要

| 対象の方 | 当行の金融商品仲介によりSBI証券の証券総合口座をご利用中のお客さまで、キャッシュカード暗証番号を お持ちの個人のお客さま(代理人を除く) |
|----------|--|
| 利用可能デバイス | PC・スマホ・タブレット |
| 振替方法 | SBI証券WEBサイト>「入金指示」>「筑邦銀行 リアルタイム入金」より |
| 利用開始方法 | SBI証券WEBサイトから当行の個人用普通預金口座を振替口座として登録(申込から即時に完了) |
| | ※当行普通預金口座キャッシュカードの契約が必要 当行インターネットバンキングの契約は不要 |

2018年12月 「九州キャッシュレス観光アイランド推進コンソーシアム」 へ参加

九州全域にキャッシュレス決済インフラを整備することで、中国等インバウンド観光客の誘致と域内消費の最大化を目的とした「九州 キャッシュレス観光アイランド推進コンソーシアム」へ賛助会員として参加いたしました。

本コンソーシアムは、九州の観光・インバウンド関連企業、金融機関、自治体等の団体が連携し、九州全域にキャッシュレス決済インフラを整備することで、中国等インバウンド観光客の誘致と域内消費の最大化を実現し、ひいては九州経済の活性化に貢献することを目的としております。

活動内容

- ◆ インバウンド観光客の誘致と消費拡大を目的としたモバイル決済等キャッシュレスサービスに関する勉強会の開催、情報交換
- ◆ 九州全域にキャッシュレス決済インフラを整備するため、モバイル決済等キャッシュレスサービスの導入促進に関する情報発信ならびにイベントの主催、後援
- 決済アプリ等を通じた九州観光情報の発信や、来訪・決済データ等を活用したマーケティング活動に関する情報交換ならびに連携協議
- その他コンソーシアムの趣旨を達成するために必要な活動